



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 エスアールジータカミヤ株式会社
 コード番号 2445 URL <http://www.srg.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高宮 一雅
 (氏名) 芦田 道夫

TEL 06-6375-3900

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,105	38.9	745	50.8	750	107.0	490	243.3
23年3月期第3四半期	12,312	14.6	494	△22.7	362	△32.6	143	△51.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 457百万円 (478.9%) 23年3月期第3四半期 79百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	45.33	45.10
23年3月期第3四半期	13.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	32,136	5,988	18.3
23年3月期	29,594	5,738	19.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,888百万円 23年3月期 5,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,800	30.4	1,100	52.2	1,000	61.0	585	93.8	54.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	11,156,000 株	23年3月期	11,156,000 株
24年3月期3Q	325,424 株	23年3月期	325,424 株
24年3月期3Q	10,830,576 株	23年3月期3Q	10,830,656 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた生産活動等は回復傾向が見られるものの、米国経済の回復の遅れや欧州における金融不安等による円高の進行などにより、雇用、所得環境が依然好転せず、景気の先行きは引き続き不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、ようやく東日本大震災の復興関連工事が動き始め、公共工事及び民間工事による復旧・復興需要が高まってまいりましたが、工事従事者の不足から東日本を中心に工事進捗に遅れが生じております。

このような状況の中、当社グループは、従来から保有していましたが「リフトクライマー」を主に関東・東北地域を重点箇所として積極的に導入・保管し、人手不足を少しでも解消できるよう供給体制を整え工事現場の省力化のために尽力してまいりました。東日本大震災の復興関連工事が動き始めたことにより、当社グループが保有している軽仮設機材の稼働は依然高い水準で推移しており、保有機材の一部には不足材が出はじめておりますが、工事現場への機材供給を切らさないよう全国レベルで機材の移動をかけて供給体制を維持しております。これらの取り組みが奏功し、受注獲得の拡大・保有機材の稼働率UP及び適正単価の確保に繋がり、収益が増加いたしました。また、近年の景気低迷により一部で貸倒債権の発生を見込んでおりましたが、営業債権の管理徹底をはかり、その発生額は僅少となったため貸倒引当金戻入額81,048千円を営業外収益に計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が17,105,706千円（前年同四半期比38.9%増）、営業利益が745,140千円（前年同四半期比50.8%増）、通貨オプション契約によるデリバティブ損失46,067千円及び子会社の保険解約損47,077千円を営業外費用に計上しましたが、匿名組合投資利益176,184千円及び貸倒引当金戻入額81,048千円等により経常利益が750,650千円（前年同四半期比107.0%増）となり、平成23年4月に事業譲り受けによる負のれん発生益177,205千円を特別利益に計上したこと等により、四半期純利益が490,999千円（前年同四半期比243.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、32,136,134千円となり、前連結会計年度末と比べ2,541,311千円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の減少291,413千円、受取手形及び売掛金の増加1,518,626千円、賃貸資産の増加1,199,022千円等によるものであります。

負債合計は、26,147,978千円となり、前連結会計年度末と比べ2,291,778千円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加778,706千円、一年内返済予定の長期借入金の増加339,046千円、設備関係支払手形の増加415,737千円、社債の増加756,800千円等によるものであります。

純資産合計は、5,988,155千円となり、前連結会計年度末と比べ249,532千円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加262,077千円、新株予約権の増加20,682千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね予想どおり推移いたしました。従いまして、現時点において、平成23年12月26日付「営業外収益の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表の予想数値に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

1 株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第2四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,340,824	3,049,410
受取手形及び売掛金	4,892,003	6,410,629
商品及び製品	1,382,181	1,366,872
仕掛品	213,033	214,105
原材料及び貯蔵品	342,636	427,736
繰延税金資産	142,858	114,612
その他	360,425	348,417
貸倒引当金	△277,860	△147,767
流動資産合計	10,396,103	11,784,018
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	24,282,183	26,061,926
減価償却累計額	△13,387,316	△13,968,037
賃貸資産(純額)	10,894,866	12,093,888
建物及び構築物	3,208,701	3,276,827
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,820,916	△1,958,840
建物及び構築物(純額)	1,387,785	1,317,986
機械装置及び運搬具	464,601	503,317
減価償却累計額	△365,242	△386,987
機械装置及び運搬具(純額)	99,359	116,329
土地	3,715,374	3,867,774
リース資産	632,602	795,296
減価償却累計額	△131,551	△326,772
リース資産(純額)	501,051	468,523
建設仮勘定	10,383	105,203
その他	448,973	447,721
減価償却累計額	△283,083	△299,154
その他(純額)	165,890	148,567
有形固定資産合計	16,774,709	18,118,275
無形固定資産		
借地権	395,858	395,858
のれん	94,796	145,668
リース資産	4,503	32,680
その他	323,436	305,160
無形固定資産合計	818,595	879,368

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	530,916	539,071
長期貸付金	4,754	1,752
差入保証金	383,945	327,584
会員権	77,149	76,929
繰延税金資産	96,954	120,472
その他	687,621	506,401
貸倒引当金	△175,926	△217,738
投資その他の資産合計	1,605,414	1,354,473
固定資産合計	19,198,719	20,352,116
資産合計	29,594,823	32,136,134
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,984,201	3,762,907
短期借入金	971,502	1,212,722
1年内償還予定の社債	1,026,400	646,400
1年内返済予定の長期借入金	4,152,101	4,491,147
リース債務	125,648	141,808
未払法人税等	227,621	456,014
繰延税金負債	172	—
賞与引当金	124,007	55,930
設備関係支払手形	92,349	508,086
その他	1,041,309	1,365,915
流動負債合計	10,745,315	12,640,934
固定負債		
社債	1,278,000	2,034,800
長期借入金	9,862,394	9,533,635
リース債務	345,508	339,439
繰延税金負債	173,543	112,855
退職給付引当金	395,323	477,257
役員退職慰労引当金	183,045	31,325
資産除去債務	12,146	12,368
その他	860,924	965,362
固定負債合計	13,110,885	13,507,044
負債合計	23,856,200	26,147,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	679,750	679,750
資本剰余金	717,750	717,750
利益剰余金	4,463,496	4,725,574
自己株式	△170,820	△170,820
株主資本合計	5,690,176	5,952,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,537	△42,087
繰延ヘッジ損益	△5,515	△2,669
為替換算調整勘定	5,309	△18,820
その他の包括利益累計額合計	△41,743	△63,576
新株予約権	—	20,682
少数株主持分	90,189	78,795
純資産合計	5,738,623	5,988,155
負債純資産合計	29,594,823	32,136,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	12,312,179	17,105,706
売上原価	7,962,744	11,774,931
売上総利益	4,349,434	5,330,775
販売費及び一般管理費	3,855,223	4,585,635
営業利益	494,211	745,140
営業外収益		
受取利息	2,560	4,519
受取配当金	7,356	7,790
受取賃貸料	38,091	41,023
賃貸資産受入益	35,580	42,636
スクラップ売却収入	55,153	43,169
匿名組合投資利益	18,649	176,184
貸倒引当金戻入額	—	81,048
その他	58,827	56,596
営業外収益合計	216,218	452,968
営業外費用		
支払利息	188,211	199,789
支払手数料	38,022	35,155
社債発行費	26,079	25,048
保険解約損	—	47,077
デリバティブ評価損	40,599	46,067
その他	54,874	94,319
営業外費用合計	347,788	447,458
経常利益	362,641	750,650
特別利益		
貸倒引当金戻入額	960	—
賞与引当金戻入額	11,793	—
投資有価証券売却益	—	20,325
負ののれん発生益	—	177,205
特別利益合計	12,754	197,531
特別損失		
固定資産除却損	3,481	9,056
投資有価証券評価損	—	47,457
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	38,562	—
特別損失合計	42,044	56,513
税金等調整前四半期純利益	333,351	891,668
法人税、住民税及び事業税	158,821	507,500
法人税等調整額	40,945	△95,432
法人税等合計	199,766	412,068
少数株主損益調整前四半期純利益	133,585	479,600
少数株主損失(△)	△9,446	△11,398
四半期純利益	143,031	490,999

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	133,585	479,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,850	△545
繰延ヘッジ損益	2,755	2,846
為替換算調整勘定	△5,411	△24,129
その他の包括利益合計	△54,506	△21,828
四半期包括利益	79,079	457,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,538	469,165
少数株主に係る四半期包括利益	△9,459	△11,394

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。